

令和8年度4月号

東京都立町田の丘学園校長

<http://www.machida-sh.metro.ed.jp/>

令和8年4月6日発行



# 学校だより

## 新年度を迎えて

校長 原島 広樹



野津田山にたくさんの花たちが咲き並ぶ季節になりました。進級された皆さん、保護者の皆さま、進級おめでとうございます。また、明日と明後日には、全ての学部で新入生をお迎えいたします。御入学おめでとうございます。本校に入学した児童・生徒の皆さんと保護者の皆さまを教職員一同、歓迎いたします。

本校は、児童・生徒数378名、教職員数219名程で新年度を迎えました。これからの学校生活を楽しみにしててください。保護者の皆さま、今年度も、引き続きよろしく願いいたします。

校長の原島 広樹(はらしま ひろき)と申します。2年目の学校経営、児童・生徒の教育に全力を注いでまいります。

本校の目指す学校像である次の3点、

- (1)児童・生徒の人権を尊重するとともに、児童・生徒が安心して主体的に学習できる学校
  - (2)都民や保護者の皆さまのニーズに的確に応え、地域に貢献できる学校
  - (3)教職員一人一人が自分の力を発揮でき、やりがいを実感できる学校
- に向けて、校長として取り組んでいます。

また、私は特別支援学校の管理職として、大切にしてきたものがあります。

- |                           |          |       |
|---------------------------|----------|-------|
| 1 Fitness <フィットネス>        | 体力、健康    | ( F ) |
| 2 Aggressive <アグレッシブ>     | 積極性      | ( A ) |
| 3 Mind <マインド>             | 心・意識     | ( M ) |
| 4 Intelligence <インテリジェンス> | 知性・重要な情報 | ( I ) |
| 5 Language <ランゲージ>        | 言葉       | ( L ) |
| 6 Year <イヤー>              | 1年毎      | ( Y ) |

この6つの英単語の頭文字をつなげると Family(ファミリー)： 家族・信じられる仲間

各教育部門の専門性を生かした教育活動と児童・生徒の将来を見通した教育を展開してまいります。そして、保護者の皆さまと一緒に児童・生徒のもっている力を育み伸ばすようにするとともに、地域と連携した取組を実践していきます。

本校の教育につきまして、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

# 入学・進級おめでとうございます

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。進級された皆さんは一つ先輩になりましたね。さあ、ときどき、わくわくの新学期の始まりです。

町田の丘の朝は、元気な挨拶から始まります。「おはようございます」の声や、タッチ、笑顔、目の動きなど、一人一人の思いが、それぞれの表現で飛び交います。仲間とのやり取りを心地よく感じる事、自分なりの表現で思いを伝えることは、日々の生活を支えるとても大切な力です。町田の丘での学習をとおして、仲間との関りを広げ、人との関りを楽しみながら、自分自身の「笑顔の素」「元気の素」をたくさん見つけてほしいと願っています。児童・生徒の皆さん一人一人が、笑顔あふれる学校生活を送ることができるよう、応援してまいります。本校2年目となりました。今年度もよろしくお願ひいたします。

(A部門担当副校長 高橋 麻由美)

ご入学・進級おめでとうございます！

知的障害部門・小中学部担当副校長の能瀬圭介と申します。本校2年目となります。今年度は小学部1年生がたくさん増えて、小学部112名、中学部70名の計182名でスタートです。私の予想では、たぶん4月当初はクラスや担任の先生が変わったことで落ち着かないこともあるでしょう。でも大丈夫！それも一つの成長へのチャンスです。様々な環境や人に接する中で少しずつ社会性を広げてほしいと思います。

昨年、「基本的な生活習慣の確立」というお話を少しさせていただきました。今、その大切さをさらに実感しています。課題はそれぞれに異なりますが、学校とご家庭が上手に連携を取りながらお子さんの成長を見守っていきましょう。

よろしくお願ひいたします。

(B部門小中学部担当副校長 能瀬 圭介)

はじめまして。

東京都立調布特別支援学校から来ました、工藤 政則(くどう まさのり)と申します。

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。在校生の皆さん、御進級おめでとうございます。

本校の恵まれた環境を生かした教育活動を展開するべく、指導内容・方法の工夫や教材開発等に取り組んでいき、児童・生徒の皆さんが意欲的に学んで力を伸ばしていけるように尽力してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

(B部門高等部担当副校長 工藤 政則)